

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2023. 5. 31

病院組合ニュース

No.156

愛知県病院事業庁職員組合

〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎内

電話(052)212-8031 FAX(フリアクス)0120-930-340

メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp

発行責任者 安田将吾

病院事業庁交渉

5月18日、アイリス愛知において、病院事業庁との交渉、初顔合わせを行いました。

川合病院事業次長によるあいさつでは、これまでの新型コロナウイルス感染症に対する業務への感謝の言葉がありました。また、病院事業庁がかかえる課題、働き方改革や経営面について、病院事業庁の考え方をうかがい知ることができました。

病院事業庁との交渉で確認したことは次のとおりです。

○令和5年度の予算の概要について

人員増については、中期計画を進める上で必要などが認められたと考えている。

中期計画については、職場に冊子を配布しているのので確認してほしい。人員増で診療報酬の加算を取る。そういった条件のクリアが優先である。施設改良は、必要不可欠な部分を改善していくことになる。

【組合】収支計画のその他収益には何が含まれているか。コロナの補助金はどうか。→一般会計補助金や国庫、また外部資金などに加えてコロナの補助金も含まれている。

【組合】令和5年度予算と4年度予算の収入の差がマイナスとなる部分はコロナの補助金の影響か。→その通り。9月までは補助金が続くが、額は縮小している。10月からの補助金の見込みは不明である。

○医師の時間外労働の上限規制によるタスクシフトに関して

【組合】タスクシフトに関して、具体的な仕事の振り分け等の話し合いは行われているのか。→各病院の中でどういった事ができるのか話し合い、検討してもらいたい。必要。事業庁から一方的な話は出来ない。タスクシフトをするには合意が必要で、業務が増えるなら人員要求することになるのではないかと。(裏面)



川合病院事業次長(写真中央)をあいさつをされる

●川合病院事業次長あいさつ(抜粋)
安田委員長を始め職員組合の役員の皆様方には、日頃から県立病院事業の運営に格別のご支援を賜り、お礼申し上げます。
また、職員の皆様方には、これまでにワクチン接種を始めとする愛知県の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いしたことに感謝申し上げます。
新型コロナウイルス感染症は、5月8日をもって5類感染症と位置付けられ、一つの区切りを迎えました。しかし、医療機関における感染症対策は依然として必要であり、また、今後の感染状況によっては、再度のご協力をお願いすることもあります。
病院事業庁の課題についてお話しします。
今年度は、2024年度から適用開始となる医師の時間外勤務の上限規制を目前に控えた最終年度です。勤怠管理システムの導入など様々な取り組みで時間外勤務の削減を目指してきましたが、病院職場は患者さんの命を預かる仕事なので、時間外勤務をゼロにすることが難しいです。
しかしながら、ワーク・ライフ・バランスを推進し、生産性を向上させることが、結果として、良質な医療を提供することにもつながるため、より一層の働き方改革を推進していきたいと考えています。
経営面では、新たな中期計画である「病院事業中期計画(2023)」をこの3月に策定しました。がんを始めとする県民の健康に重大な影響を及ぼす医療分野、政策医療分野に今後対応していくため、各センターが目指す方向を定めて取り組むため、現在は新型コロナウイルス感染症の影響等により患者数が減っていき、安定した県立病院を求められる役割を担うことが求められます。現場の声を届けてもらう必要があり、実現することから難しいものもあると思っております。誠意を持って検討いたします。



【組合】がんの建て替えについては、新聞などで組合員の話題となっている。情報が入れれば早目に知らせてほしい。→情報が入れれば、その都度お知らせしていきたい。

○がんセンターの建て替えについて
 【組合】がんセンターの建て替えが報道されているが、建て替えと病院事業中期計画2023はリンクしているのか。
 →がんセンターの建て替えは病院事業庁ではなく、知事部局のがん対策の方で検討されている。こちらにはまだ何も情報が入ってきていない。

5月1日過欠員状況(2023.5.18病院事業庁口頭説明)

<がんセンター>	過欠員	処置
事務	△1	病休 臨時的任用職員で対応
社会福祉士	△1	定数増分
生物統計家	△1	※X線に振替1
CRC	△3	※看護師へ振替2
臨床工学技士	△1	1名育休
栄養士	△1	調理師からの振替分
看護師	5	
放射線技師	△1	定数増分
認定遺伝カウンセラー	△1	
調理師	△3	臨時的任用職員で対応2 ※栄養士へ振替1
看護補助員	△1	※非常勤に振替1
小計	△9	
<精神医療センター>	過欠員	処置
看護師	2	東2の別途措置分
小計	2	
<小児センター>	過欠員	処置
臨床工学技士	△2	定数増分
看護師及び助産師	14	
理学療法士	△2	うち定数増分が1名
保育士	△1	1名病休
小計	9	
合計	2	

5月1日 過欠員状況

5月18日にアイリス愛知で行われた病院事業庁交渉では、各病院の5月1日現在の過欠員状況の説明が口頭でありました。
 未補充の職種については、採用試験などを進めて行くとのことです。

新型コロナウイルス感染症の対応に係る防疫検査手当の特例措置 終了へ

3月から交渉を続けてきた「新型コロナウイルス感染症への対応に係る特殊勤務手当の取扱いについて」は、国及び独立行政法人化していない県立病院の情報を収集しましたが、「5類」移行後の5月8日以降も手当を継続するところが見当たらず、「防疫検査手当の対象および特例措置を5月7日をもって除外・終了する」の提示を受け入れる旨を4月26日に病院事業庁へ回答しました。

※新型コロナウイルスの感染症法の分類が「5類」に移行したことにより、濃厚接触時のサービスの取り扱いなども変更になっています。詳しくは職場の通知文をご覧ください。

ボウリング大会計画!!!

日時 **8月29日(火)**
19時~(予定)

in **星が丘ボウル**

3年ぶりの開催を目指して準備しています！
 開催が決定しましたら職場へチラシを配布します。

分会三役の紹介です

分会	分会長	副分会長	書記長
本庁	宮尾 眞太郎 経営課	今村 穰一郎 経営課	水谷 雅樹 経営課
がんセンター	吉田 健一 4西病棟	松岡 真由美 手術室	西田 玲奈 研究所
精神医療センター	谷口 和希 南病棟	宮町 優子 西2病棟	岡田 さゆり 西3病棟
小児センター	安藤 正紀 放射線検査	山崎 有紗 31病棟	新實 知砂子 手術・中材